

平成29年度 音楽科 年間学習指導計画及び評価方法 第2学年

題材名	時数	題材のねらい	具体的な活動目標列	教材化の例 (●・鑑賞教材 ◎・器楽教材)	評価方法 (評価の場面)
曲想の変化と表現の工夫	4	・新しい仲間(歌)喜びをわかち合い、音楽学習への意欲、態度を育てる。 ----- ・親しみやすい音楽に触れ、より広く音楽を楽しむとする態度を育てる。	合唱する喜びを味わおう ----- 明るい声で曲の特徴を生かした表現を工夫しよう ----- 曲想の変化を感じ取りながら歌おう	サンタルチア ●カタルカタリ、オールミオ、フニクフニク 調布市の歌(わか調)調布]	実技テスト ワークシート 小テスト
多声音楽の特徴とパイプオルガンの響きの感受	2	・声部の重なり方を感じ取り、反復・変化・対照などの構成を理解する。 ----- ・パイプオルガンという大きな楽器の重厚な響きを味わう。	フーガのおもしろさを味わおう ----- パイプオルガンの構造を知り、重厚な響きを味わおう	●小フーガト短調	ワークシート 小テスト
旋律線を生かした表現の工夫	3	・旋律線を理解し、楽曲の味わいを感じ取って、ふさわしい表現を工夫する。	旋律の動きを理解して表現を工夫しよう	◎ アニーローリー ◎ 威風堂々	実技観察 小テスト
混声合唱へのステップ  ○2学期中間考査	10  1	・音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きが生み出す曲想や魅力を生かして表現を工夫する。 ----- ・声部の役割を感じ取り、全体の響きに気をつけて合唱する能力を育てる。 ----- ・歌詞の内容や曲想を感じ取って、合唱表現を工夫する能力を育てる。 ----- ・音楽祭に向けて、いろいろな合唱曲に取り組む、表現力と合唱を愛好する心情を育てる。	ハーモニー、強弱、音色、旋律の重なりの特徴を感じ取り、曲にふさわしい合唱表現を工夫しよう ----- パートの役割や旋律の重なり方の特徴を感じ取って合唱しよう ----- 詩の内容と曲想との生み出す雰囲気を楽しみ、豊かに合唱しよう ----- 皆で意見を出し合い、合唱表現の工夫を楽しもう	予感 君とみぎ海 手紙 ふるさと 等	実技テスト ワークシート 定期テスト
歌詞の内容を大切に歌い表現の工夫	1	・詩の内容と旋律との関係、形式や拍子を理解して表現を工夫する。	拍子や速度、強弱の変化から曲想を感じ取って歌おう	浜辺の歌	ワークシート 定期テスト
オペラの名曲を味わおう	2	・オーケストラと声とが生み出す豊かな表現を味わう能力を育てる。	オペラに親しみ、その表現の多様性を味わおう	●アイダ	ワークシート 定期テスト
黒鍵で即興演奏しよう	1	・声部の役割を理解し、黒鍵の音階を用いた創作活動で自分たちの音楽を作らせる。	4声の役割を理解し、それに合った創作活動しよう ----- 黒鍵の音楽を味わおう	●黒鍵のエチュード 自分たちの創作	ワークシート 定期テスト
オーケストラの魅力の感受	5	・オーケストラの楽器や音色・響きを感じ取らせる。 ----- ・曲の構成を理解し、曲全体を味わって聴く能力を育てる。	オーケストラの楽器とその音色を聴こう ----- 様々な楽器が一緒になった時の色彩感を味わおう ----- ソナタ形式の仕組みを知り、音楽の流れを味わおう	●オーケストラを知ろう ●交響曲第5番 ●展覧会の絵 等	ワークシート 定期テスト
合唱表現の工夫と指揮  ○学年末考査	5  1	・曲の味わいや特徴を支える速度や強弱の変化などの働きを知覚し ----- ・感受して表現を工夫する。 ----- ・声部の役割を生かし、全体の響きに調和させて合唱する能力を育てる。 ----- ・指揮を通して表現の工夫をする。	ハーモニー、強弱、音色、旋律の重なりの特徴を感じ取り、曲にふさわしい合唱表現を工夫しよう ----- 互いの声をよく聴きあって豊かな響きで表現しよう ----- 音を発せずとも音楽を身体で表現しよう	時の旅人 等	実技観察 ワークシート 定期テスト
	35				